

令和2年8月12日 地震調査研究推進本部 地震調査委員会

2020年の主な地震活動の評価（案）

Ⅰ. 石川県能登地方の地震活動

【2020年3月13日、M5.5・最大震度5強】

- 3月13日に石川県能登地方の深さ約10kmでマグニチュード(M)5.5の地震が発生した。この地震の発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。この地震は、平成19年(2007年)能登半島地震の活動域の東端で発生した。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・ 3月13日 石川県能登地方の地震
- ・ 石川県能登地方の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

Ⅱ. 千葉県東方沖の地震活動

【2020年6月25日、M6.1・最大震度5弱】

- 6月25日に千葉県東方沖の深さ約35kmでマグニチュード(M)6.1の地震が発生した。この地震の発震機構は南北方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。GNSS観測の結果によると、今回の地震に伴う有意な地殻変動は観測されていない。

- ・ 6月25日 千葉県東方沖の地震
- ・ 千葉県東方沖の地震前後のGNSS観測データ

注：GNSSとは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である

<p>各地震活動の評価は、発生後、令和2年7月(の定例の地震調査委員会)までに公表された評価内容をとりまとめたものです。これ以降の公表状況については、最新の評価結果(毎月の地震活動の評価)をご覧ください。</p>
--

<p>なお、最近1年間に発生した地震活動の評価は、今後のとりまとめ作業により内容更新される可能性があります。</p>
--